

一般社団法人 観世会
平成28年度 事業計画書

【1】「能楽に関する自主公演の開催及び普及活動」（『定款』第5条第1号及び第2号）

本年度は梅若能楽学院会館にて以下の自主公演を行う。

- ① 自主公演「定期能」（年10回）、「東京観世会」（年3回）、「荒磯能」（年4回）、「素謡会」（年1回）を開催する。
- ② 先代家元観世左近二十七回忌追善公演を10月に開催する。

また、普及活動として以下の講座、教室を行う。

- ③ 能楽鑑賞と普及を目的とした能楽講座等の開催。
- ④ 謡曲・仕舞入門講座等の開催。

【2】観世能楽堂の運営・管理（『定款』第5条第3号）

本年度は、観世能楽堂移転のための準備及び新能楽堂開館後のための営業活動を行う。

【3】「能楽師の相互扶助のために必要な福利、厚生事業」（『定款』第5条第4号）

- ① 年齢に応じた功労金等の授与、表彰を行なう。
- ② 親睦会の開催をする。

【4】「前各号のほか、この法人の目的を達成するために必要な一切の事業」（『定款』第5条第5号）

- ① 能楽関係書籍及び演能会の記録を収集する。
- ② 機関誌『能スケジュール』の発行を行う。
- ③ ホームページにて能楽公演等の催しの情報・案内等を随時掲載するとともに、入場券予約システムを活用し、より入場券入手の簡略化による普及に努める。
併せて当法人の情報公開も実施する。
- ④ 東京・芝浦の物件の運営を行い、その収益を公益事業実施に充てる。

以上